



# 学校だより 6月号



【 TEL 045-933-7652 FAX 045-937-0964 】

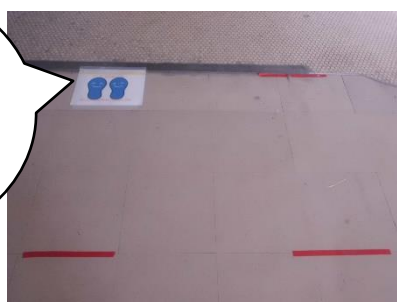
## 新しい習慣を学校でも

副校長 神田 智昌

保護者の皆様には、学校からの発信に対してご対応をさせていただいておりますことに心より感謝申し上げます。全国で、新型コロナウイルスの影響のために休校になっていた学校が徐々に再開され始め、6月1日からは横浜市立学校も学校を再開します。しかし、この感染症については、未だに不明な点が多く、今後も長い期間、この感染症とともに生活していかなければなりません。

学校後、学校では保護者の方のご協力を頂きながら、次のような「新しい習慣」を取り入れて活動を進めていきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

- 毎朝体温を測って、体調を健康観察票に記入し、持参する。
- マスクを着用し、ハンカチ、ティッシュ、ビニール袋(ゴミ袋)を持参する。
- 手洗いをこまめに行う。
- 手洗い、トイレを待つときは 1～2m間隔をあけて並ぶ。
- 原則、全員が前を向いて学習する。
- 机の間隔は1～2mあける。
- 教室は窓や扉を開け放して使う。開けたままにすることが困難な場合は定期的に換気を行う。
- 使用後の教室は職員が消毒を行う。



学校では、感染症対策を徹底しつつも、感染リスクはゼロにすることができません。このことを前提として、学校に関わるどなたかの感染が確認された場合には、迅速かつ的確に対処することができるように外部機関と連携し、学校医・学校薬剤師等の専門家とも連携した管理体制を築いていきます。

さらに、感染者や濃厚接触者の方が差別・偏見・いじめなどの対象にならないように十分な配慮と注意をして参ります。

保護者の皆様と手を携えながら、地域の方々のお力をお借りしつつ、教職員一丸となって子どもたちの成長を支えて参ります。どうぞよろしく願いいたします。